

ふるさと

自慢し隊

出動!!



八森地区と峰浜地区それぞれの自慢を紹介するコーナー！
数ある自慢の中から、毎月1自慢ずつ紹介します。
私たちの町をもっと知って他の市町村に自慢しましょう。

峰水湖(ほづすいこ)

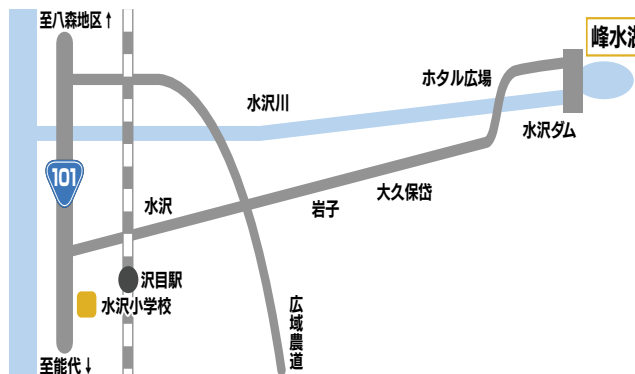


水沢ダムは着工から18年かけて、平成5年に完成。水沢川沿川の洪水被害を防除し、河川流水の正常な機能の維持とかんがい用水の補給を目的とした多目的ダムです。

ダムの完成と共に出現したのが峰水湖です。

ダムからの眺めは四季折々の素晴らしい景色で、これからのシーズンは紅葉に染まった水沢山が湖面に映ります。

また、ダム周辺の地下水調査のために行ったボーリング調査で冷泉が湧き出し、「峰水湖冷泉」として親しまれています。飲用ではありませんが、ポリタンクにいれて、自宅のお風呂



峰水湖冷泉

ダムまでの道路は舗装されており、乗用車で行けます。これからのシーズン、ぜひ峰水湖を訪れてみてはどうでしょうか。

にまざれば温泉気分を味わえます。

本館地区で毎年行っている伝統行事「たいまつ祭り」を紹介します。

この祭りは、本館地区から山道を徒歩で30分登ったところにある「本館城跡」からたいまつを掲げて降りてくるもので、あかりを灯した長い列が幻想的な雰囲気をつく



本館地区伝統行事「たいまつ祭り」

本館地区で毎年行っている伝統行事「たいまつ祭り」を紹介します。

この祭りは、本館地区から山道を徒歩で30分登ったところにある「本館城跡」からたいまつを掲げて降りてくるもので、あかりを灯した長い列が幻想的な雰囲気をつくります。

祭りの始まりは、慶長10年(1605年)、苛酷な検地によって苦しめられた百姓たちが起こした「本館一揆」と呼ばれる農民一揆で本館城が落城。この事件により、城主や多くの領民が犠牲になり、一揆に加わった者たちは張り付けなどの刑を受けました。翌年から飢饉や疫病などが続き、受刑者たちのたたりではないかと恐れられた領民は、たいまつを掲げて壘を供養し、現在まで継承されています。

今年も9月17日に行いますので、皆さんもこの伝統行事に参加してみませんか。

